

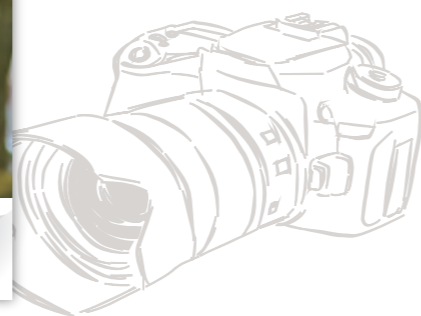
届けたい**情報**がある。

そして、他にも市ではいろいろな形で情報発信していることをお伝えします。

そんな**想**いが届くように、今月号から広報紙をリニューアル。



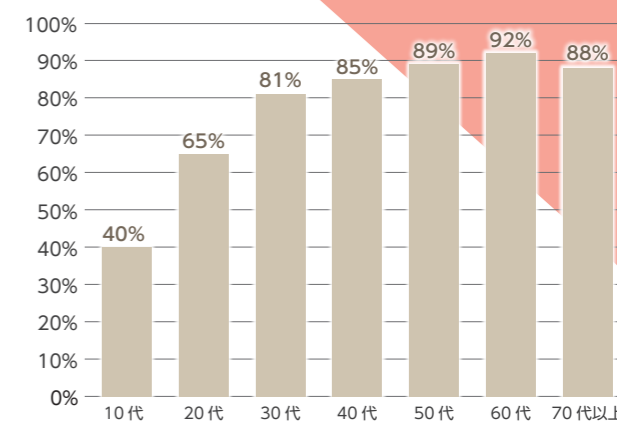
もっと多くの人に情報を行き渡らせたい——
もっと若い人にも四日市に興味を持ってほしい——



伝える広報から**伝わる**広報へ

令和3年度市政アンケート（対象者：無作為抽出5,000人）によると、市民の約85%が市の情報を広報よっかいちから得ているという結果が出ています。広報よっかいちは、市民の皆さんにとって大切な情報源と言えます。ただ、自由記述欄には、「文字が多く読みづらい」「若い人が興味を持つ内容に」などの意見もありました。いただいた意見を参考に、デザインや内容を見直し、今回のリニューアルに至りました。

行政情報の入手媒体を「広報よっかいち」と回答した人の年代別割合



1 まず手に取ってもらう

表紙は、広報紙の顔であり、読者に関心を持ってもらうための大切なきっかけとなります。これまで以上に**読者の目を引き**、より洗練された印象を持ってもらえるよう変更しました。

2 メッセージを伝える

今年度の特集では、主に市の施策を深く掘り下げて掲載していきます。読者自らが考え行動する契機となるよう、身近な切り口から興味・関心を引く、**メッセージ性の高い内容**とするため、昨年度まで4ページだった特集記事を6ページに増やします。

3 読んで・見て楽しい広報に

各コーナーを「読んでいて楽しい」と感じるような、**視覚に訴えるデザインで統一**しました。また、「こんなこと知らなかった!」というような新しい発見があるコーナーも新設し、幅広い年齢層が楽しめる内容をお届けします。

New!



キャッチコピーを大募集

広報よっかいちのタイトル付近に配置するキャッチコピーを募集します。採用されたキャッチコピーは、広報よっかいち6月上旬号から登場します。

応募期間

4/28(木)まで

応募方法

住所、名前、電話番号、キャッチコピー(20文字以内)、広報よっかいちの感想を、郵送で、〒510-8601 広報マーケティング課へ。または申し込みフォームから



採用された人に
明治創業の老舗茶農家 万次郎の「万次郎クッキー」をプレゼント!

※採用者の個人情報は、プレゼント発送に使用するため、商品提供者にも提供します

きらり四日市人で、万次郎の代表 堤智春さんを紹介しています。11ページへ!



デザイン案検討中



広報紙を発行するまで

4月上旬号の場合

限りある紙面の中で、何を選びどう伝えるか試行錯誤しながら、

企画から発行までかかる期間は約2カ月。

広報よっかいちを読み、四日市を知って四日市を好きになってほしい。

私たちはそんな想いを込めて、広報よっかいちを制作しています。

Step 1
2月上旬



■特集・準特集 (P.2~9)

前年度中に1年間の特集テーマを決定します。発行月の2カ月前に紙面の構成を考え始めます。担当課と打ち合わせをし、おおまかな方向性を決めます。



■きらり四日市人 (P.10)

その時旬の人を取り上げます。担当課から推薦がある場合もあれば、課内で相談し取材先を決める場合もあります。

PICK UP!

目が不自由な人へも 広報よっかいちをお届けしています

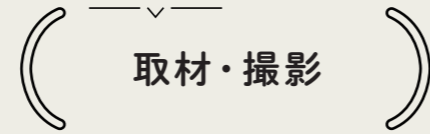


▲声の広報よっかいちを作成中

四日市録音奉仕の会が「声の広報よっかいち」を、点訳よっかいちが「点字の広報よっかいち」を作成。下調べを重ね、相手に分かりやすく伝わる表現でお届けしています。

Step 2

2月中旬

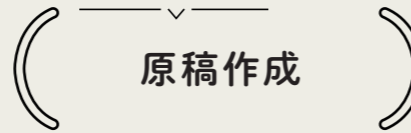


対象者の「らしさ」を引き出せるように取材をします。インタビューの際は、一番伝えたいことをなるべく自然にお話しただけようコミュニケーションを取ります。写真撮影では、企画に沿うような写真にすることはもちろん、画角やコントラストなども意識します。



Step 3

2月中~下旬



伝わりやすい文章、読みやすい配置を心掛けて、原稿を作成します。パソコンで作成する人や手書きでラフ画から始める人など、作成方法は職員によってさまざまです。



わたしたちが
広報担当者です

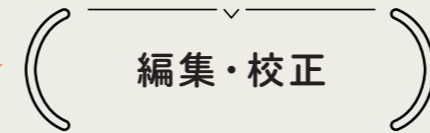


まったく広報紙と関わらない部署から配属された職員など、広報紙づくりに関して知識ゼロからスタートした人がほとんど。6人いれば6人違う考えを持っていて、より良い広報よっかいちを目指して、意見を出し合いながらせっせと切磋琢磨しています。

◀令和4年3月時点

Step 4

2月下旬~3月中旬

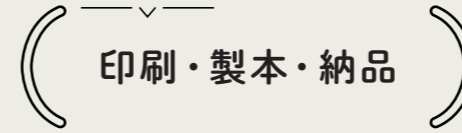


現在の広報よっかいち上旬号は、デザイン会社に委託し、特集・準特集のレイアウト・デザインの制作をしてもらっています。委託会社とは月に1回打ち合わせをし、企画の意図を共有したりデザインの方向性を決めたりします。委託会社から提出されたデータを確認し、文字などに誤りがないかや、目に優しい配色になっているかなどを職員でチェックします。



Step 5

3月下旬



印刷会社で印刷・製本をします。納品までに、冊子になった状態で見とときに読みやすいかを確認する「通し校正」、実際の印刷の仕上がりが表現したいイメージになっているかなど、紙面全体の色味を確認する「色校正」を経ます。

スマートフォン・タブレットで
広報よっかいちが読める!

Catalog Pocket

カタログポケット



- ✓10言語に対応しています
【対応言語】日本語、英語、中国語繁体字・簡体字、韓国語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語
- ✓ポップアップで拡大でき、UD(ユニバーサルデザイン)書体で表示されます
- ✓自動音声読み上げも可能です

Step 6

4月上旬



広報よっかいち、原則、各地区にいる連絡員が全世帯にお届けしています。また、より多くの皆さんに広報よっかいちを気軽に読んでもらえるよう、無料ビューアアプリ「Catalog Pocket (カタログポケット)」で配信しています。



四日市の魅力をもっと広く届けたい

シティプロモーション番組 「よか*イチ！」

四日市にあふれる、魅力的なヒト・モノ・コトを取り上げる番組「よか*イチ！」が、三重テレビで月1回放送されていることを知っていますか。その番組がどうやってできるのか、裏側を少し紹介します。

企画

番組制作会社と打ち合わせをし、取り上げる内容を決めます。「四日市にこんなところが!」「こんなすごい人がいるの!」など驚きと発見があるような内容にするために、意見を出し合います。

アポイントメント取り・シナリオ作成

取材先の候補が決定した後、取材交渉をします。大まかな内容が確定したら、制作会社がシナリオ（台本）を作成します。

撮影



取材先には、制作会社のディレクター、カメラマン、音声スタッフ、市の職員が行きます。場所を変え、取材対象を変え、撮影は2日に及ぶことも。

映像編集

制作会社が、撮影した映像にテロップを入れたり、尺を調整したりするなど編集します。

ナレーションは、わたし増田明美が務めます!



ナレーション収録、BGM挿入

編集された映像を市が確認した後、ナレーションを収録していきます。同時に背景に流れる音楽も挿入します。

放映

こにゅうどうくんも登場するよ!



- 放送局 三重テレビ
- 放送日 毎月第4日曜日 18:30~18:45
[再放送：原則、翌月曜日（月曜日が祝日の場合、火曜日）
8:15~8:30（第2チャンネル）]
- 4月のテーマ
「七変化 ～四日市萬古焼の魅力～」

変わる、情報発信のあり方



多様化する発信媒体

本市では、紙媒体のほかに、SNSやホームページなどのデジタル媒体を積極的に活用しています。デジタル媒体を活用するメリットは、発信したい情報を速やかに掲載・伝達できることです。特にSNSは、発信した情報に対し、ほぼリアルタイムで反応を見ることができるといった特性があります。私たちは、それぞれの情報発信媒体の特性を生かし、あらゆる方面から幅広い年齢層を網羅できるよう情報をお届けしています。

令和2年度主なソーシャルメディア系サービス/アプリなどの利用率

	全世代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
LINE	90.3%	93.7%	97.7%	95.6%	96.6%	85.4%	76.2%	49.3%
Twitter	42.3%	67.6%	79.8%	48.4%	38.0%	29.6%	13.5%	4.3%
Facebook	31.9%	19.0%	33.8%	48.0%	39.0%	26.8%	19.9%	7.1%
Instagram	42.3%	69.0%	68.1%	55.6%	38.7%	30.3%	13.8%	3.2%
YouTube	85.2%	96.5%	97.2%	94%	92%	81.2%	58.9%	33.3%

総務省「令和2年度情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書」(一部抜粋)

Facebook



市内のイベント情報、防災情報、市の魅力などを幅広くお知らせします

Twitter



YouTube



市政情報番組「Webでよか*イチ！」や、市のPR動画などを公開しています

Instagram



@yokkaichi_style

四日市の魅力を、いろいろな方面から取り上げて発信しています。「#四日市スタイル」で検索!

LINE



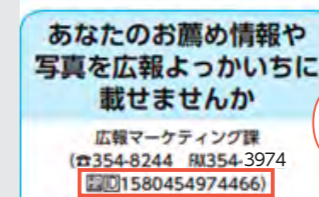
@yokkaichicity

災害時の避難や被害に関する情報、イベントや生活に役立つ情報などをお届けします

市ホームページの便利機能

広報よっかいち下旬号の本文中に記載されたHP ID(13桁の数字)を、市ホームページの右下の検索ボックスに入力すると関連ページを検索できます。ぜひ、ご利用ください。

広報よっかいち下旬号



下の方でスクロール

13桁の数字を検索窓に入力

市ホームページ(トップページ右下)



その他にも、いろいろな媒体を通して皆さんに情報をお届けしています。詳しくは裏表紙をご覧ください。

この特集に関するお問い合わせ・ご意見は 広報マーケティング課 ☎ 354-8244 FAX 354-3974